

いつとき、緊張
したいもので

レディスクールを受講する渡辺アヤ子さん(立伝)。何かした方がいいと思いきって申込みました。

何もしていないよりも何かした方がいいし、知らないよりも知っていた方がいい。動機は単純なんです。ただそれだけ。それ以前さわやか学級に3年間参加しまして、学ぶことがとても多くて。広い輪の中に入れていただきあらためて身のまわりのことが見えてきました。文章講座やテーブルマナーも楽しみ。子供には何でもやりなさいと言つてますから、わたしも思いきって申し込みました。



ギターを趣味にできないかしらと春から弾き始めたサークル「ハーモニー」の中山ミイさん(大正)。

子供が家に置いていましたギターをつまびいておりました。できましたら趣味にでもと、この春から北部地区公民館の初心者ギター教室にかよい始ました。なかなか難しいものでございますね。見よう見まねで弾いております。10月から教室の受講生で「ハーモニー」というサークルを作ることで、加えてもらいました。皆さんとてもよいかたですので、皆さんも入会なさいませんか。



藤田正巳さん(金巻・61歳)は歴史を考える町民講座に奥さんと一緒に机を並べます。もう3回目。

実は室内と二人で出席するんですわ。もう3回目です。恥ずかしい気持ちもありますけれど、子供が独立して二人きりですし、夫婦の共同の話題になります。黒崎へ越してきてここが安住の地と決めていますので、ふるさとの歴史を知りたいと思います。教室だけでなく現地を見たり、意外な歴史の事件に黒崎がからんでいることを知ったり顔なじみのかたができたりで、今から楽しみです。



あなたと		
町をつなぐ		

広報

くさぎ

1987

9
No.288

鈴木美和子さん(寺地園地・25歳)はジユウなカンジのエアロビクス同好会を作ってしまいました。

何より健康よ。美容もあるけど。体が軽くなつたような感じ。持久力もつくし。ストレスも解消。以前、新潟市のエアロビクス教室に通っていたんですけど、かまえた雰囲気があつて、もっと自由な感じでしたくてこの同好会を作ったの。いま25人くらい。若い人からちょっとお年を召したかたまで。汗をかくことっていちばんよいと思う。初めての人も、男性(現在1人)も歓迎しますわ。



かわいい人形のとりこになって……。木目込み人形教室の講師をする松村美保子さん(寺地園地)。

木目込み人形は桐の粉を固めた型に切れを張りつけて作る人形です。家の新築祝いにもらったのがきっかけで14、15年前から作り始めました。作ること自体も楽しいですが、これが友達の輪を広げたり、ほかの習いごとを始めるきっかけになつたらいいな、と思います。北部地区公民館で行いますが、寺地や山田などからだけでなく、大野や木場など町の全域からきてほしいと思っています。



藤巻麗子さん(轟久)は、いざというときに備えて健康のうちにと家庭看護講座に参加します。

昨年参加しようと思ったんですが、時間がとれなくて。今年は少し時間もあるし、自分もだんだん年をとっていますから、夫婦二人、いざというときバタつかないように基本的な保健の知識や看護の方法を覚えておきたいのです。例えば薬のことなんて知っていると知らないではとても違うと思います。4回の講座はできるだけ欠席しないつもりです。いまのわたしはとても健康ですけど。



秋から始まる講座案内
—詳しくは10ページを

